

一般社団法人 安城市交響楽団

ジュニアオーケストラ 第1回定期演奏会

理事・統括事務局長 植田将平



事業の目的

- 少子化等に加え部活動の地域展開が進む中、若者が芸術文化に継続して親しむことができる機会の確保が急がれている。
- 小中高生を始めとする若者が芸術文化に親しむことができる楽団の整備充実及び指導者の質・量の確保を主たる目的とする。
- また、演奏会を通して演奏する層、鑑賞する層、応援する層の醸成を促し、誰もが芸術文化に親しめる機会を構築する。

課題「未来の芸術文化の担い手の流出・喪失」

→ジュニアオーケストラ【第1回定期演奏会】の開催

団員の獲得
演奏家の拡充

楽団の周知
支持層の醸成

集客の強化
ファンの獲得

課題「未来の芸術文化の担い手の流出・喪失」

→ジュニアオーケストラ【第1回定期演奏会】の開催

団員の獲得
演奏家の拡充

楽団の周知
支持層の醸成

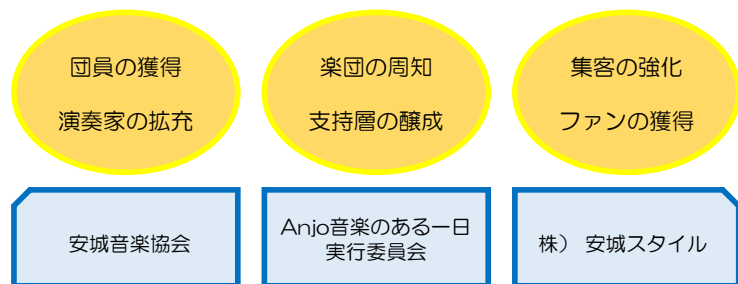
集客の強化
ファンの獲得

安城音楽協会

Anjo音楽のある一日
実行委員会

株) 安城スタイル

課題「未来の芸術文化の担い手の流出・喪失」
→ジュニアオーケストラ【第1回定期演奏会】の開催



⇒ 目標「未来の芸術文化の担い手の流入・育成」

地域の持続可能なオーケストラに親しむ環境を一体的整備に繋ぐことで
子どもたちの多様なオーケストラ体験の機会確保に寄与する



(1) 交付申請時の計画通りに実施できたかどうか

- ・ 実施状況：計画通りに完了
 - 令和7年8月24日、安城市中心市街地拠点施設アンフォーレ ホールにて「ジュニアオーケストラ 第1回定期演奏会」を無事に開催しました。
- ・ 主な変更点：開催日の調整
 - 当初計画の8月25日（月）から、より集客が見込める8月24日（日）へと日程を変更して実施しました。この変更はより多くの市民が来場しやすい環境を整えるための判断です。

[Plan & Do]

(2) 事業を実施したことによる
「具体的な成果」と「課題・改善点」

- ・ 具体的な成果
 - 高い反響と認知度の向上：市長・教育長をはじめ多くの来場者を迎え、メディア取材も受けるなど、期待を上回る反響を得ました。
 - 楽団基盤の強化：定期演奏会の開催決定により団員の練習参加率が向上し、新規入団者の増加にも繋がりました。
 - ネットワークの拡大：協働3団体との連携や練習・広報活動を通じ、行政や文化施設担当者との協力関係が深まりました。
- ・ 課題・改善点
 - 練習会場の確保：団員の多くが学生のため練習は日曜午前に限られますが、公民館の音量制限や市民会館の予約困難により、適切な練習場所の確保に苦慮しました。

[Check]

(3) 「次年度以降の活動の展望」について

- **安定的な活動環境の構築**
 - 協働団体のネットワークを活かし、他の音楽団体から練習会場確保の工夫を学ぶとともに、市にも理解を求め、**安定した練習場所の確保**に努めます。
- **広報活動の深化と対象の拡大**
 - 市内小中高生へのPR強化のため、教育委員会や学校との協力体制を構築し、チラシの全校配布を通じて**次世代の演奏層・応援層の育成**を推進します。
- **持続可能な運営体制の確立**
 - 事業拡大に伴う経費増加に対し、補助金を有効活用しつつ会費や入場料などの負担が過度にならぬよう、**効率的かつ持続可能な楽団経営**を目指します。

[Action]



ご支援、ありがとうございました。



第2回定期演奏会にもご期待ください。



第2回定期演奏会

8/22(土) 14:00 開演

マツバホール



今後ともよろしくお願いします。